

平成22年度6月補正予算案

主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主要事項説明資料目次

農林水産部

ページ	事業名	担当課
1	「命の里」特別支援事業費	農村振興課
2	京都丹波食と森の交流の都構想推進事業費	農村振興課
3	農業経営体育成事業費	担い手支援課
4	京の食と文化海外発信事業費	研究普及ブランド課
5	口蹄疫防疫追加対策費	畜産課
6	「京の海」未来を担う人づくり推進事業費	水産課
7	野生鳥獣被害総合対策事業費	森林保全課
8	府内産木材利用促進事業費	林務課
9	林業大学校（仮称）設置推進費	林務課
10	由良川里山回廊構想プロジェクト推進事業費	モデルフォレスト推進課
11	農林水産業基盤整備事業費	農村振興課

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「命の里」特別支援事業費		
予算額	24,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>過疎・高齢化の進む農山村地域が抱える多様な課題を解決するため、複数集落が連携して再生活動に取り組む「地域連携組織」が自らが考え実践する地域課題解決の取組を支援するとともに、その活動を担う「里の仕掛人」の配置や地域人材を育成</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 地域自らが考え実践する地域課題解決の取組支援</p> <p>地域が自ら運営する生活交通事業や地域ぐるみの高齢者見守り、巡回健康相談の実施など、地域が自ら考え実践する地域課題を解決するための事業の実施に要する経費を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業主体 地域連携組織 ○補助率 府 2/3、市町村等 1/3（立ち上げ期を支援） ○想定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域自主運行デマンド交通システムの導入 ・地域ぐるみの高齢者見守りや巡回健康相談等の実施 等 <p>(2) 「里の仕掛人」の配置、地域人材の育成</p> <p>地域連携組織による地域再生活動を担う人材の雇用等による「里の仕掛人」の配置や地域人材の育成を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業主体 京都府 ○事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・「里の仕掛人」の配置 <ul style="list-style-type: none"> 地域マッチメントや外部との連携等を支援する民間人材の配置 ・地域人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> 大学等と協働し、地域の将来を担う中核的人材を育成 		
担当課・係名	農村振興課 地域活性化担当	課・係 電話番号	075-414-4906

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京都丹波食と森の交流の都構想推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>京都丹波の食材や森の文化を満喫できる取組を展開する「京都丹波食と森の交流の都構想」を策定し、地域が一体となって都市農村交流等を推進することにより、農林産物の消費拡大と生産振興及び地域活性化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>有識者等による協議会を設置し、構想を策定</p> <p><検討内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の特色ある資源や食材の拠点づくり ・ 都市農村交流のあり方 		
担当課・係名	農村振興課 総務計画担当	課・係 電話番号	075-414-5037

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農業経営体育成事業費		
予算額	63,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 地域資源を活用した製品の開発等により、地域の雇用拡大と所得向上を目指す農業経営体の経営強化を図るため、補助・融資一体型の支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 農業経営体サポート事業 農業経営体の経営強化を図るため、農業ビジネス応援隊の活用等により、指導・助言を行う。</p> <p>ア 事業主体 京都府 イ 事業内容</p> <p>① ビジネスプランの作成支援及びブラッシュアップ ② 事業実施後のフォローアップ ③ 事業採択に係る審査会の開催</p> <p>(2) 農業経営体育成助成金 農業経営体の経営強化を図る取組に対し、必要な経費を助成する。</p> <p>ア 事業主体 農業法人等の農業経営体 イ 対象事業</p> <p>①推進事業：ビジネスプランブラッシュアップ、マーケティング経費等 ②施設・機械整備：農業生産・食品加工・販売施設及び機械</p> <p>ウ 補助率等</p> <p>①補助金 補 助 率：事業費の30%</p> <p>②融 資 貸付限度額：事業費の70% 利 率：1% 利 子 補 給：市町村が利子補給する場合に、その1/2を補助</p>		
担当課・係名	担い手支援課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4908

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部
農林水産部

事業名	京の食と文化海外発信事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 海外PRで府内産農林水産物のブランド力を高め、生産者の所得向上及び生産意欲の向上を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 宇治茶フランス進出プロジェクト 【事業目的】 フランスにおける宇治茶の輸出拡大、茶文化の普及定着 【実施主体】 京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会（仮称） 【内 容】 高級ホテル等での高級茶の普及状況調査 フランス有名ホテル等での茶香服の開催 国内ホテルでの交流会等海外バイヤー招聘イベントの開催 EU（フランス）での商標取得支援</p> <p>(2) 農林水産物等中国市場開拓支援 【事業目的】 府内農林水産物の展示・販売拠点となるアンテナショップを上海に開設し、市場開拓を支援 【内 容】 設置場所：GL Japan Plaza（上海市内高級スーパー） 設置期間：平成22年10月～平成23年3月（6ヶ月間） 展示・販売内容：宇治茶・日本酒・北山丸太 等</p> <p>(3) 京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会（仮称）の設置・運営 【構成メンバー】 府・JA全農京都・JA京都中央会・JF京都漁連・茶関係組合 林業団体・JETRO京都デスク 等 【内 容】 上記プロジェクトのサポート 輸出への理解・意欲向上のための専門家による輸出促進・商標対策セミナーの開催</p>		
担当課・係名	貿易・商業課 京都舞鶴港担当 研究普及ブランド課 ブランド推進担当	課・係 電話番号	075-414-4840 075-414-4940

平成22年度6月補正予算主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	口蹄疫防疫追加対策費		
予算額	30,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 目 的</p> <p>宮崎県において、口蹄疫ウイルスの感染が拡大していることを踏まえ、消毒の徹底や消毒期間の長期化に備えるとともに、発生時の初動体制の備えとして消毒ポイント用資機材の充実を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 予防対策</p> <p>京都府のエリア全体としてウイルス侵入防止対策を強化するための消毒徹底の継続と農家による消毒期間の長期化による負担軽減対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農家による消毒器材整備に対する支援（補助率1／2） ・ 農家が散布する消毒剤の確保（必要に応じて配布） <p>(2) 防疫対策</p> <p>移動・搬出制限区域を出入りする車両の消毒を実施する消毒ポイントに必要な資機材の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動力噴霧器、消毒剤、防護服等の確保 		
担当課・係名	畜産課 家畜衛生担当	課・係 電話番号	075-414-4985

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「京の海」未来を担う人づくり推進事業費		
予算額	21,600千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>「海の担い手づくりサポートセンター（事務局：京都府漁業協同組合連合会）」を設置し、定置網漁業等の実践研修の実施により、将来の漁業の担い手となりうる人材を確保・育成する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 「就業サポーター（漁業協同組合・漁業会社等）」による求職者の雇用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 雇用人数：10名（定置網漁業：5名、底びき網漁業：5名） ○ 雇用期間：6か月以内 <p>(2) 雇用者を対象とした人づくりの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「就業サポーター」によるOJT研修の実施 ○ 水産事務所及び海洋センター等と連携した基礎講座（技術・経営）等の開催 		
担当課・係名	水産課 漁政企画担当	課・係 電話番号	075-414-4992

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	野生鳥獣被害総合対策事業費		
予算額	91,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>有害鳥獣捕獲の担い手となる狩猟者を確保するための地元消防団員等への勧誘活動や、サル激甚被害地での防除対策等地域ぐるみで取り組む防除対策を推進し、野生鳥獣による農林業被害の防止を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①有害鳥獣捕獲の新規担い手の確保 4,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元消防団員や警察OB等への勧誘活動の実施 ・ 市町村による猟銃貸与を支援 <p>②地域ぐるみで取り組む防除対策 87,000千円</p> <p>I サル激甚被害地での緊急防除対策 < 7,000千円 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村等によるモンキードッグの養成、サル群れ接近警報システムの整備を支援 ・ サル威嚇用花火飛ばし器を活用した追い払いの実践 <p>II 防護柵等防除力向上対策 < 80,000千円 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 野生鳥獣防護柵の点検や補強、管理歩道の設置、バッファゾーンの整備等を実施 		
担当課・係名	森林保全課 野生鳥獣担当	課・係 電話番号	075-414-5022

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	府内産木材利用促進事業費																				
予算額	338,900千円	新規・継続の別	新規																		
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>府内産木材の需要拡大等の取組を支援し、間伐材等木材の利用拡大を進めることにより、森の恵みである木材に囲まれた豊かな府民生活の実現と適切な森林の整備に繋げる。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① <u>緑の交付金制度の拡充</u></p> <table border="1" data-bbox="451 1005 1383 1462"> <thead> <tr> <th>拡充内容</th> <th>区分</th> <th>現行</th> <th>拡充後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">対象工事の拡大</td> <td>リフォーム</td> <td rowspan="2">木材使用量 5 m³以上/戸</td> <td>木材使用量 1 m³以上/戸</td> </tr> <tr> <td>新築</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>対象施設の拡大</td> <td>—</td> <td>居住用住宅</td> <td>店舗・事務所、 児童福祉施設等 の追加</td> </tr> <tr> <td>取扱店の拡大</td> <td>—</td> <td>緑の工務店</td> <td>リフォーム業者等 の追加</td> </tr> </tbody> </table> <p>「緑の交付金」：ウッドマイレージC02認証木材を使用し、新築・増改築した住宅に対し、その使用量に応じ交付（1万円/m³）</p> <p>② <u>公共施設等整備での木材利用</u> 府立植物園オープンカフェ、京都市動物園ウッドデッキ等</p> <p>③ <u>木材の利用施設整備及び流通への支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備：合板等木材加工施設、木質バイオマス利用ボイラー等 ・流通支援：間伐材の加工等施設への輸送経費に対する支援 			拡充内容	区分	現行	拡充後	対象工事の拡大	リフォーム	木材使用量 5 m ³ 以上/戸	木材使用量 1 m³以上/戸	新築	同左	対象施設の拡大	—	居住用住宅	店舗・事務所、 児童福祉施設等 の追加	取扱店の拡大	—	緑の工務店	リフォーム業者等 の追加
拡充内容	区分	現行	拡充後																		
対象工事の拡大	リフォーム	木材使用量 5 m ³ 以上/戸	木材使用量 1 m³以上/戸																		
	新築		同左																		
対象施設の拡大	—	居住用住宅	店舗・事務所、 児童福祉施設等 の追加																		
取扱店の拡大	—	緑の工務店	リフォーム業者等 の追加																		
担当課・係名	林務課 林産振興担当	課・係 電話番号	075-414-5009																		

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	林業大学校（仮称）設置推進費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p style="text-align: center;">[目 的 対 象 方 法 等]</p>	<p>1 目 的</p> <p>京都の豊かな森林づくりを支える人材の育成を目的とする京都発の新たな森林・林業専門の学校の設立に向け、運営方針や、育成する人材像、育成コースなどについて、学識経験者や有識者の参画を得て検討するとともに、パブリックコメントにより府民からの意見聴取を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>設置推進のための有識者等による委員会を開催し検討</p> <p><主な検討項目></p> <p>（1）運営方針の検討 （果たすべき役割、育成する人材像、コース設定）</p> <p>（2）人材育成の手法の検討 （カリキュラム、講師・研修場所、費用負担の水準 等）</p>		
担当課・係名	林務課 企画担当	課・係 電話番号	075-414-5015

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	由良川里山回廊構想プロジェクト推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨</p> <p>人々の生活や生産の場であった「里山」を豊かな自然や生活文化、食文化などの魅力的な発信基地として、森・里・川・海の連携による農林水産業や観光振興を図り、里山と暮らす生き生きとした地域を形成する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>府・関係市町等による協議会を設置し、構想を策定</p> <p><検討内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山生活の文化・魅力の有効な発信のあり方 ・里山の保全・活用の方向性 		
担当課・係名	モデルフォレスト推進課 推進担当	課・係 電話番号	075-414-5005

平成22年度6月補正予算案主要事項説明

文化環境部
農林水産部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		
予算額	1,737,670千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>ブランド京野菜やブランド水産物などの生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、生産の場である農山漁村地域の整備を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>■生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京のブランド水産物の生産拠点整備（間人漁港・種苗施設等） ・効率的な間伐に必要な林道や林業機械の整備 ・農産物の安定生産のための取水・生産施設整備（桂川久我堰等） <p>■生産の場である農山漁村地域の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落地域における排水施設の整備（農業集落排水） ・学校などの周辺環境と調和した排水路の整備（巨椋池3期地区） 		
担当課・係名	水環境対策課 計画担当 農村振興課 基盤担当	課・係 電話番号	075-414-5209 075-414-5048